平成３１年第１回定例会

三　沢　市　議　会　会　議　録

第３号（平成３１年３月１４日）

◎議事日程

（予算審査特別委員会審査報告）

第１　議案第２号　平成３１年度三沢市一般会計予算

第２　議案第３号　平成３１年度三沢市国民健康保険特別会計予算

第３　議案第４号　平成３１年度三沢市食肉処理センター特別会計予算

第４　議案第５号　平成３１年度三沢市農業集落排水事業特別会計予算

第５　議案第６号　平成３１年度三沢市下水道事業特別会計予算

第６　議案第７号　平成３１年度三沢市介護保険特別会計予算

第７　議案第８号　平成３１年度三沢市後期高齢者医療特別会計予算

第８　議案第９号　平成３１年度三沢市水道事業会計予算

第９　議案第10号　平成３１年度三沢市立三沢病院事業会計予算

日程第１から日程第９までの議事

１．委員長の審査報告

２．委員長報告に対する質疑

３．討　　論

４．採　　決

第10　議案第11号　専決処分の承認を求めることについて（平成３０年度三沢市一般会計補正予算（第５号））

第11　議案第12号　平成３０年度三沢市一般会計補正予算（第６号）

第12　議案第13号　平成３０年度三沢市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）

第13　議案第14号　平成３０年度三沢市介護保険特別会計補正予算（第３号）

第14　議案第15号　平成３０年度三沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）

第15　議案第40号　平成３０年度三沢市下水道事業特別会計補正予算（第３号）

日程第１０から日程第１５までの議事

１．委員長の審査報告

２．委員長報告に対する質疑

３．討　　論

４．採　　決

（条例等審査特別委員会審査報告）

第16　議案第16号　三沢市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第17　議案第17号　三沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第18　議案第18号　三沢市防災及び協働のまちづくり推進基金条例を廃止する条例の制定について

第19　議案第19号　三沢市行政財産使用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について

第20　議案第20号　消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
第21　議案第21号　三沢市大空ひろば条例の一部を改正する条例の制定について
第22　議案第22号　三沢市屋内ゲートボール場条例の一部を改正する条例の制定について
第23　議案第23号　三沢市福祉事務所設置条例の一部を改正する条例の制定について
第24　議案第24号　三沢市民の森条例の一部を改正する条例の制定について
第25　議案第25号　三沢市国際交流教育センター条例の一部を改正する条例の制定について
第26　議案第26号　三沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
第27　議案第27号　三沢市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第28　議案第28号　三沢市農業集落排水処理施設条例及び三沢市下水道条例の一部を改正する条例の制定について
第29　議案第29号　三沢市食肉処理センター条例の一部を改正する条例の制定について
第30　議案第30号　地方卸売市場三沢市魚市場条例の一部を改正する条例の制定について
第31　議案第31号　三沢市漁港機能施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第32　議案第32号　三沢市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について
第33　議案第33号　三沢市立三沢病院使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
第34　議案第34号　三沢市医師及び助産師修学資金貸与条例の一部を改正する条例の制定について
第35　議案第35号　三沢市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
第36　議案第36号　青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について
第37　議案第37号　青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について
第38　議案第38号　青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更について
第39　議案第39号　市道の路線の認定について

日程第１６から日程第３９までの議事
１．委員長の審査報告
２．委員会報告に対する質疑
３．討　　論
４．採　　決

（本定例会に追加提出された事件）
第40　議案第41号　三沢市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

日程第４０の議事
１．提案理由の説明
２．委員会付託省略
３．質疑・討論省略
４．採　　決

第41　基地対策特別委員会中間報告
第42　移住・定住促進対策特別委員会中間報告
第43　議会改革特別委員会中間報告
第44　産業建設常任委員会所管事務調査報告
第45　議員の派遣

◎本日の会議に付した事件

（予算審査特別委員会審査報告）

第１　議案第２号　平成３１年度三沢市一般会計予算
第２　議案第３号　平成３１年度三沢市国民健康保険特別会計予算
第３　議案第４号　平成３１年度三沢市食肉処理センター特別会計予算
第４　議案第５号　平成３１年度三沢市農業集落排水事業特別会計予算
第５　議案第６号　平成３１年度三沢市下水道事業特別会計予算
第６　議案第７号　平成３１年度三沢市介護保険特別会計予算
第７　議案第８号　平成３１年度三沢市後期高齢者医療特別会計予算
第８　議案第９号　平成３１年度三沢市水道事業会計予算
第９　議案第10号　平成３１年度三沢市立三沢病院事業会計予算

日程第１から日程第９までの議事
１．委員長の審査報告
２．委員長報告に対する質疑
３．討　　論
４．採　　決

第10　議案第11号　専決処分の承認を求めることについて（平成３０年度三沢市一般会計補正予算（第５号））
第11　議案第12号　平成３０年度三沢市一般会計補正予算（第６号）
第12　議案第13号　平成３０年度三沢市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）
第13　議案第14号　平成３０年度三沢市介護保険特別会計補正予算（第３号）
第14　議案第15号　平成３０年度三沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）
第15　議案第40号　平成３０年度三沢市下水道事業特別会計補正予算（第３号）

日程第１０から日程第１５までの議事
１．委員長の審査報告
２．委員長報告に対する質疑
３．討　　論
４．採　　決

（条例等審査特別委員会審査報告）

第16　議案第16号　三沢市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第17　議案第17号　三沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第18　議案第18号　三沢市防災及び協働のまちづくり推進基金条例を廃止する条例の制定について
第19　議案第19号　三沢市行政財産使用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
第20　議案第20号　消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
第21　議案第21号　三沢市大空ひろば条例の一部を改正する条例の制定について
第22　議案第22号　三沢市屋内ゲートボー

ル場条例の一部を改正する条例の制定について

第23　議案第23号　三沢市福祉事務所設置条例の一部を改正する条例の制定について

第24　議案第24号　三沢市民の森条例の一部を改正する条例の制定について

第25　議案第25号　三沢市国際交流教育センター条例の一部を改正する条例の制定について

第26　議案第26号　三沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

第27　議案第27号　三沢市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第28　議案第28号　三沢市農業集落排水処理施設条例及び三沢市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

第29　議案第29号　三沢市食肉処理センター条例の一部を改正する条例の制定について

第30　議案第30号　地方卸売市場三沢市魚市場条例の一部を改正する条例の制定について

第31　議案第31号　三沢市漁港機能施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第32　議案第32号　三沢市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

第33　議案第33号　三沢市立三沢病院使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について

第34　議案第34号　三沢市医師及び助産師修学資金貸与条例の一部を改正する条例の制定について

第35　議案第35号　三沢市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

第36　議案第36号　青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について

第37　議案第37号　青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について

第38　議案第38号　青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更について

第39　議案第39号　市道の路線の認定について

日程第１６から日程第３９までの議事

１．委員長の審査報告
２．委員会報告に対する質疑
３．討　　論
４．採　　決

（本定例会に追加提出された事件）

第40　議案第41号　三沢市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

日程第４０の議事

１．提案理由の説明
２．委員会付託省略
３．質疑・討論省略
４．採　　決

第41　基地対策特別委員会中間報告

第42　移住・定住促進対策特別委員会中間報告

第43　議会改革特別委員会中間報告

第44　産業建設常任委員会所管事務調査報告

第45　議員の派遣

◎出席議員（１７名）

議長	１番	舩見亮悦君
副議長	１０番	太田博之君
	２番	田嶋孝安君
	３番	佐々木卓也君
	４番	下山光義君
	５番	遠藤泰子君
	６番	瀬崎雅弘君
	７番	澤口正義君
	８番	加澤　明君
	９番	西村盛男君
	１１番	堀　光雄君
	１２番	春日洋子君
	１３番	小比類巻雅彦君
	１５番	馬場騎一君
	１６番	山本彌一君
	１７番	堤　喜一郎君
	１８番	森　三郎君

◎欠席議員（０名）

◎欠員（１名）

◎説明のため出席した者（２５名）

市長	種市一正君
副市長	米田光一郎君
政策部長	山本剛志君
総務部長	佐々木　亮君
財務部長	伊藤徹也君
市民生活部長	繋　範雄君
福祉部長	田面木るり子君
経済部長	山本　優君
建設部長	高橋常幸君
上下水道部長	関　敏徳君
総務部参事兼総務課長	山﨑　徹君
政策部参事兼政策調整課長	村井拓司君
政策部参事兼市民スポーツ課長	内野主税君
財務部参事兼財政課長	三浦　剛君
秘書課長	田中　浩君
観光物産課長	長根正登君
水道課長	小笠原五十治君
三沢病院事務局長	別部容寛君
消防長	山内修一君
教育長	冨田　敦君
教育部長	山本智香子君
教育総務課長	髙橋徳孝君
学校教育課長	米内山誠毅君
代表監査委員	中野渡　進君
選挙管理委員会参事兼事務局長	髙橋次郎君

◎職務のため出席した職員

事務局長	田島一雄君
次長	中村容三君
庶務係長	織笠信吾君
主査	髙橋涼平君
主事	浪岡光平君
主事	長原早希君

午前１０時００分　開議

○議長（舩見亮悦君）　おはようございます。

出席議員は定足数に達しておりますので、会議は成立いたします。

これより、本日の会議を開きます。

本日の議事は、お手元に配付しております議事日程第３号をもって進めます。

◎日程第１　議案第　２号から
日程第９　議案第１０号まで

○議長（舩見亮悦君）　日程第１　議案第２号平成３１年度三沢市一般会計予算から日程第９　議案第１０号平成３１年度三沢市立三沢病院事業会計予算までの計９件を一括議題といたします。

予算審査特別委員会の審査報告書は、お手元に配付したとおりです。

委員長、補足して報告する事項はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　ただいまの委員長報告に対し、質疑を行いますが、通告がありませんので、質疑を終結します。

次に、討論を行いますが、通告がありませんので、討論を終結します。

これより、採決します。

議案第２号から議案第１０号までの９議案は、委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。

よって、議案第２号平成３１年度三沢市一般会計予算、可決。議案第３号平成３１年度三沢市国民健康保険特別会計予算、可決。議案第４号平成３１年度三沢市食肉処理センター特別会計予算、可決。議案第５号平成３１年度三沢市農業集落排水事業特別会計予算、可決。議案第６号平成３１年度三沢市下水道事業特別会計予算、可決。議案第７号平成３１年度三沢市介護保険特別会計予算、可決。議案第８号平成３１年度三沢市後期高齢者医療特別会計予算、可決。議案第９号平成３１年度三沢市水道事業会計予算、可決。議案第１０号平成３１年度三沢市立三沢病院事業会計予算、可決とそれぞれ決しました。

◎日程第１０　議案第１１号から
日程第１５　議案第４０号まで

○議長（舩見亮悦君）　日程第１０　議案第１１号専決処分の承認を求めることについて（平成３０年度三沢市一般会計補正予算（第５号））から日程第１５　議案第４０号平成３０年度三沢市下水道事業特別会計補正予算（第３号）までの計６件を一括議題とします。

補正予算審査特別委員会の審査報告書は、お手元に配付したとおりです。

委員長、補足して報告する事項はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　ただいまの委員長報告に対し、質疑を行いますが、通告がありませんので、質疑を終結します。

次に、討論を行いますが、通告がありませんので、討論を終結します。

これより、採決します。

議案第１１号から議案第１５号まで及び議案第４０号の６議案は、委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。

よって、議案第１１号専決処分の承認を求めることについて平成３０年度三沢市一般会計補正予算（第５号）、承認。議案第１２号平成３０年度三沢市一般会計補正予算（第６号）、可決。議案第１３号平成３０年度三沢市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）、可決。議案第１４号平成３０年度三沢市介護保険特別会計補正予算（第３号）、可決。議案第１５号平成３０年度三沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）、可

決。議案第４０号平成３０年度三沢市下水道事業特別会計補正予算（第３号）、可決とそれぞれ決しました。

◎日程第１６　議案第１６号から
日程第３９　議案第３９号まで

○議長（舩見亮悦君）　日程第１６　議案第１６号三沢市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定についてから日程第３９　議案第３９号市道の路線の認定についてまでの計２４件を一括議題とします。

条例等審査特別委員会の審査報告書は、お手元に配付したとおりです。

委員長、補足して報告する事項はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　ただいまの委員長報告に対し、質疑を行いますが、通告がありませんので、質疑を終結します。

次に、討論を行いますが、通告がありませんので、討論を終結します。

これより、採決します。

議案第１６号から議案第３９号までの２４議案は、委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。

よって、議案第１６号三沢市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第１７号三沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第１８号三沢市防災及び協働のまちづくり推進基金条例を廃止する条例の制定について、可決。議案第１９号三沢市行政財産使用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２０号消費税率及び地方消費税率の引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、可決。議案第２１号三沢市大空ひろば条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２２号三沢市屋内ゲートボール場条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２３号三沢市福祉事務所設置条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２４号三沢市民の森条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２５号三沢市国際交流教育センター条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２６号三沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２７号三沢市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２８号三沢市農業集落排水処理施設条例及び三沢市下水道条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２９号三沢市食肉処理センター条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第３０号地方卸売市場三沢市魚市場条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第３１号三沢市漁港機能施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第３２号三沢市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第３３号三沢市立三沢病院使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第３４号三沢市医師及び助産師修学資金貸与条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第３５号三沢市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第３６号青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について、可決。議案第３７号青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について、可決。議案第３８号青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変

更について、可決。議案第３９号市道の路線の認定について、可決とそれぞれ決しました。

◎日程第４０　議案第４１号

○議長（舩見亮悦君）　日程第４０　議案第４１号三沢市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについてを議題とします。

この議案は、昨日、当局より追加議案として提出されたものです。

提案理由の説明を願います。

市長。

○市長（種市一正君）　議案第４１号について御説明申し上げます。

議案第４１号は、三沢市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについてであります。

平成３１年１月３１日をもって三沢市教育委員会委員を辞職した宮野楠見氏の後任として、本江宏氏を任命するため提案するものであります。

御提案申し上げました本江宏氏は、人格、識見ともにすぐれた方であります。本人の略歴につきましては、議案第４１号資料に記載しているとおりでありますので、よろしくお願い申し上げます。

以上であります。

○議長（舩見亮悦君）　お諮りします。

この議案は、会議規則第３７条第３項の規定により、委員会付託を省略し、本会議審議にしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。

よって、委員会付託を省略することに決しました。

なお、この議案は、人事案件でもありますので、先例により質疑・討論を省略したいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。よって、質疑・討論を省略することに決しました。

これより、採決します。

議案第４１号は、これに同意することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。

よって、議案第４１号三沢市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについては、これに同意することに決しました。

◎日程第４１　基地対策特別委員会中間報告

○議長（舩見亮悦君）　日程第４１　基地対策特別委員会中間報告を議題とします。

瀬崎雅弘委員長。

○６番（瀬崎雅弘君）　本委員会において審査中の事件について会議規則第４５条第２項の規定に基づき中間報告いたします。

本委員会では、三沢市における基地対策の参考にするため、去る１月１６日から１８日まで沖縄県宜野湾市を訪問し、先進地視察を実施いたしました。まず、宜野湾市内にある普天間基地の視察では、最初に米海兵隊普天間基地の副司令官であるスティール大佐から、普天間基地の概要について説明していただきました。

当該説明では、もともと普天間基地周辺は集落が点在し、田畑や松林が広がるのどかな地域であったものの、普天間飛行場の整備に伴い宅地化や市街地化が進み、現在では基地を囲むような形で宜野湾市の市街地が広がっているとのことでした。このため現在では、市街地付近での航空機に関連する事故が発生することもあり、宜野湾市民に大きな影響を与えてしまう状況であるとのことでした。

このほかにも普天間基地の面積は約４．７平方キロメートルで、天ヶ森射爆場を除いた三沢基地の面積、約１６平方キロメートルと比較するとかなり狭いため、滑走路と市街地が近く、騒音による苦情が多くなっていると

のことでした。

さらに基地整備の歴史的な背景として、旧日本海軍の跡地を活用した三沢基地と違って普天間基地は、もともと住民の土地だった場所を占領するような形で整備したため、住民感情として反対意識が強い状況にあり、また、基地内の約９割が民有地のままになっているとの説明もありました。なお、当該概要説明の後は基地内を一周し、オスプレイをはじめとした普天間基地の運用状況についても視察することができました。

続いて、宜野湾市役所での視察では、宜野湾市の担当者から、住民目線での普天間基地の概要について説明を受けました。米軍側の説明とは違い、航空機事故の発生状況や騒音問題、米軍関係者に起因する事件、事故の発生状況等のほか、なかなか進まない基地返還問題について、どちらかというと基地に対して否定的な立場での説明がありました。

特に基地返還問題については１９９６年のＳＡＣＯ合意により、代替施設、つまりは現在問題となっている辺野古基地が完成次第、普天間基地が返還になるとのことで、沖縄県内への基地建設か普天間基地の早期返還か、宜野湾市民は非常に苦労しているとのことでした。さらに普天間基地返還後の土地利用計画について説明を受け、沖縄県と宜野湾市が協働で策定した普天間飛行場跡地利用計画基本方針では、現在の普天間基地所在にかかわる直接経済効果額が１２０億円であるに対し、基地返還後の有効活用によって想定されている、直接経済効果額は現行の約３２倍に当たる３，８６６億円と試算しており、宜野湾市では、できる限り早急な基地返還を願っているところでした。

今回の先進地視察を通じて我々基地対策特別委員会では、宜野湾市は同じ米軍基地を抱えるまちではあるものの、基地との共存共栄を掲げている三沢市とはかなり市民意識が違っていましたが、違っているからこそ気づかされる点や今後の参考となるような点にも多くございました。

特に宜野湾市では、部分的な基地用地の返還をしてもらいながら、返還後の地区においてさまざまな事業を展開し、市の経済発展に直結させている点は市民の利便性向上に大きな影響を与えていることから、三沢市においても基地の存在そのものだけでなく、基地内での不必要な場所はないのか。また、場所が返還された場合には、市としてどのようなまちづくりができるのかを考えていく必要もあるのではないかと感じたところでございます。

今後は今回の視察調査を参考としつつ、今後の基地対策活動をより進化させ、基地に対する諸問題の解決に向けてさまざまな活動をしていかなければならないものと考えております。

以上、引き続き閉会中の継続審査とすることを申し添え、基地対策特別委員会の中間報告といたします。

以上です。

○議長（舩見亮悦君）　これより、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　ないようですので、質疑を終結します。

お諮りします。

この報告は、委員長報告のとおり、引き続き、閉会中の継続審査にしたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。

よって、基地対策特別委員会については、引き続き閉会中の継続審査とします。

◎日程第４２　移住・定住促進対策特別委員会中間報告

○議長（舩見亮悦君）　日程第４２　移住・定住促進対策特別委員会中間報告を議題とします。

堀光雄委員長。

○１１番（堀　光雄君）　本委員会において

審査中の事件について、三沢市議会会議規則第４５条第２項の規定に基づき中間報告をいたします。

本委員会は、去る３月５日に委員会を開催し、前回の委員会において各委員の方々から出された意見を踏まえ、三沢市の移住・定住に関する情報発信について審査、検討をしたところでございます。

はじめに執行部から現在行われている移住・定住に関する情報発信の取り組みについての説明があり、当該情報発信については、上十三・十和田湖広域定住自立圏を主体とした公益的な取り組みと三沢市独自の取り組みの双方の特徴を生かした情報発信をしているとのことでありました。

このうち広域での取り組みでは、他市町村と合同で実施した移住相談会や移住のパンフレットやサイト、協働制作した活動の内容と実績についての報告。そして三沢市独自の取り組みとしては、昨年度の三沢の暮らしをテーマとした動画に続き、本年度は三沢の仕事をテーマに、市内企業の魅力を発信する動画をしたことについて報告がありました。

これに対し、各委員からは移住相談会への参加人数や住宅取得支援事業を活用して移住した人数等について質問があり、市当局から平成２８年度から平成３０年度まで住宅取得支援事業を活用して移住した件数は、累計で５８件あり、このほかにも市外への転出者の抑制にもつながっているとの説明がありました。また引き続き、情報発信に努めてほしいという意見や若い人のアイデアを取り入れるなど、三沢市独自の取り組みをスピード感を持って進めてほしいなどの意見が出されました。

本委員会では、人口減少社会を迎え移住・定住の促進は非常に厳しい状況にあるため、今後においても三沢市における各種事業の取り組み状況について調査、検討を行うとともに、全国の先進事例についての調査、研究を行い、三沢市への移住、定住の促進対策に取り組んでまいりたいと考えております。

以上、引き続き、閉会中の継続審査とすることを申し添え、移住・定住促進対策特別委員会の中間報告といたします。

以上です。

○議長（舩見亮悦君）　これより、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　ないようですので、質疑を終結します。

お諮りします。

この報告は、委員長報告のとおり、引き続き、閉会中の継続審査にしたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。

よって、移住・定住促進対策特別委員会については、引き続き閉会中の継続審査とします。

◎日程第４３　議会改革特別委員会中間報告

○議長（舩見亮悦君）　日程第４３　議会改革特別委員会中間報告を議題とします。

西村盛男委員長。

○９番（西村盛男君）　本委員会において審査中の案件について三沢市議会会議規則第４５号第２項の規定に基づき中間報告いたします。

本委員会は、去る３月５日に委員会を開催し、本年度４月１日から施行された三沢市議会基本条例に関する要綱として、三沢市議会検証作業等実施要綱案について検討いたしました。

今後、本年度分の取り組み状況につきましては、来年度中に検証結果を取りまとめ、その後のさらなる議会改革の推進へと反映させていくことといたしました。

また、任期満了となった議会アドバイザーについて委員各位の意見を伺った結果、来年度も引き続き、青森中央学院大学佐藤淳氏に依頼したい旨、先般、議長へ報告をしたとこ

ろでございます。今後も三沢市議会アドバイザーからの助言等も踏まえながら、議会基本条例に関する要綱等の策定作業を進めるとともに、先進自治体の議会基本条例の運用状況や課題等を調査し、策定後の運用方法についての検討も含め、鋭意委員会を開催してまいりたいと考えております。

以上、引き続き、閉会中の継続審査をすることを申し添え、議会改革特別委員会の中間報告といたします。

○議長（舩見亮悦君）　これより質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　ないようですので質疑を終結します。

お諮りします。

この報告は、委員長報告のとおり、引き続き閉会中の継続審査にしたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。

よって、議会改革特別委員会については、議会改革特別委員会については、引き続き閉会中の継続審査とします。

◎日程第４４　産業建設常任委員会所管事務調査報告

○議長（舩見亮悦君）　日程第４４　産業建設常任委員会所管事務調査報告を議題とします。

加澤明委員長。

○８番（加澤　明君）　去る２月２８日に開催されました産業建設常任委員会の所管事務調査について、その概要を御報告申し上げます。

今回は、水道料金改定について市道１０１号線外１道路整備事業についての２項目を調査し、報告事項として除雪状況についてを市当局より御報告いただきました。

まずは、水道料金改定についてでありますが、市当局によると現在、当市では、人口減少や節水機器の普及など、水需要の減少に伴う収入減少傾向が進んでいる一方で、多くの施設で老朽化が進んでおり、施設の更新及び耐震化には多大な費用が必要となるが、これらの事業を支える財政状況は厳しいものとなっており、平成３３年度には収益的収支が赤字になる見込みであるとのことでした。

また、現行の水道料金は給水量が増加していた平成９年度より適用されたものであり、その後の水需要構造の変化が水道料金収入の減少の要因の一つであるため、財政基盤の強化策の検討とあわせて料金制度の見直しについても検討するべき課題であることから、水道委員会での答申を通し、水道料金を２０１９年１０月１日より平均改定率１６．４％の改定をするとのことでありました。

委員からは、市民に周知を図り理解を得るための公聴会等をこれまでに開催しているのかとの質問があり、市当局からは、これまでに公聴会等は特に開催してはいないが、今後は料金改定までに有効な手段を考えてまいりたいとの答弁がありました。

次に、市道１０１号線外１道路整備事業についてでありますが、市当局の説明では、本事業は防衛省所管の補助事業で、緊急避難道路として整備するものであり、平成３０年度に実施計画を行い、平成３１年度から用地買収、建物移転を開始し、順調に推移すれば平成３７年度には完了する予定であるとのことでありました。また、本事業で整備される道路はおいらせ町の町域を横切ることから、おいらせ町と共同で整備することとなるため、完成に向け、おいらせ町との歩調を合わせて整備事業に取り組んでまいりたいとのことでありました。

委員からは、工事費用について、おいらせ町と当市では、どの程度の違いがあるのかとの質問があり、市当局からは当市部分の工事費用は、概算ではあるが、移転補償費等を含め約１０億円程度であり、おいらせ町の部分は道路の総延長内の約３割程度であるため、工事費用についても当市と比較して約３割ほ

どと見込まれるとの答弁がありました。

次に、報告事項の除雪状況についてでありますが、市当局からの報告によると、例年、除雪期間は１２月から３月の間で、２８社４町内会で除雪を担当しており、１０１台の除雪車、手押しロータリー１０台、融雪剤散布車４台で対応しているとのことでありました。また、出動基準は降雪量がおおむね１０センチに達したらとのことでありましたが、地吹雪等により、交通に支障を及ぼすと判断した場合は、その都度、出動しているとのことでありました。

今年度は２月２０日時点で、昨年度実績の約２倍程度の降雪量を記録していることから、除雪予算についても当初予算及び１２月補正、合計で１億５，０００万円を用意していたが、２月６日時点で執行率が８６％に達し、除雪費用の不足が見込まれたことから、過去５年間の実績や気象状況等を勘案し、８，０００万円を追加する補正予算を専決処分したとのことでありました。

委員からは、除雪が十分に行われていない等の苦情が市民からも多数聞かれるが、市としてはそういった苦情を受けとめ、どのように除雪をしているのかとの質問がありました。市当局からは、現在、当市における除雪は天候や路面状況に応じて適切に行っているものの、場所によってはわだちができてしまう等、通行に悪影響が出ているため、今後は除雪方法をさらに検討し、来年度以降に生かしてまいりたいとの回答がありました。

今回の案件につきましては、三沢市民の快適な生活の安定を維持するために、きわめて重要なものであることから、今後も引き続き、その動向を注視し、調査、助言を行ってまいりたいと考えております。

以上、産業建設常任委員会の所管事務調査報告とさせていただきます。

○議長（舩見亮悦君）　これより、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　ないようですので、質疑を終結します。

産業建設常任委員会の所管事務調査については、委員長報告のとおり御了承願います。

◎日程第４５　議員の派遣

○議長（舩見亮悦君）　日程第４５　議員の派遣を議題とします。

詳細につきましては、印刷してお手元に配付したとおりです。

お諮りします。

地方自治法第１００条第１３項及び三沢市議会会議規則第１６０条の規定により、別紙のとおり議員を派遣することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。

よって、別紙のとおり議員を派遣することに決しました。

○議長（舩見亮悦君）　以上で、本定例会に付議された事件は全て議了いたしました。

◎市長挨拶

○議長（舩見亮悦君）　ここで、市長より発言の申し出がありますので、この際、発言を許します。

市長。

○市長（種市一正君）　平成３１年三沢市議会第１回定例会の閉会に当たり、議長のお許しを得まして、一言御挨拶申し上げます。

今定例会は、去る３月４日に開会され、本日まで１１日間にわたり、平成３１年度三沢市一般会計予算及び各特別会計等の予算をはじめ、行政運営上必要な条例の制定など、追加議案を含め、４０の議案について慎重なる御審議を賜り、それぞれ原案どおり御議決、御承認、御同意を賜りまして、まことに感謝にたえないところであります。

御議決を賜りました各議案の執行に当たりましては、御審議の過程におきまして議員各位から賜りました御意見、御提言等を十分尊

重し、最善の効果をおさめるよう努力を傾注してまいりますので、何とぞ一層の御支援、御協力をお願い申し上げ、甚だ簡単でありますが、閉会に当たっての御挨拶といたします。

ありがとうございました。

○議長（舩見亮悦君）　これをもちまして、平成３１年三沢市議会第１回定例会を閉会します。

午前１０時４１分　閉会

地方自治法第１２３条第２項の規定により、ここに署名する。

令和　　年　　月　　日

三沢市議会議長　　舩　見　亮　悦

三沢市議会副議長　　太　田　博　之

会議録署名議員　　澤　口　正　義

会議録署名議員　　小比類巻　雅　彦